

日本国環境大臣とモンゴル国自然環境・グリーン開発大臣の  
環境協力・気候変動・二国間オフセット・クレジット制度に関する  
共同声明  
(仮訳)

1. 2012年12月6日に長浜日本国環境大臣とオユーン・モンゴル国自然環境・グリーン開発大臣はカタール国・ドーハにおいて会談し、国連気候変動枠組条約第18回締約国会合(COP18)開催中に環境協力・気候変動・二国間オフセット・クレジット制度について意見交換を行った。
2. 両大臣は、これらの議題は、2011年12月8日に南アフリカ共和国ダーバンで署名された日本国環境省とモンゴル国自然環境観光省の間の環境協力に関する協力覚書の趣旨に沿って取り組むべき重要な事項であることを確認した。
3. 両大臣は、環境保持及び保全並びに気候変動問題の解決が緊急に必要であることを再確認し、カタール国におけるCOP18の成功ために建設的に協力していく意思を再度表明した。
4. 両大臣は、2012年11月20日に開催された第7回日本・モンゴル環境政策対話の成果に留意し、協力覚書の実施の進捗を歓迎した。また、両大臣は協力覚書に基づいて環境協力を促進することを確認した。
5. 両大臣は、2013年の早い時期に二国間オフセット・クレジット制度を開始することについて相互の認識を確認し、そしてそのためにできる限り早期に二国間文書に一致することを確認した。